

情報政策推進費(事業コード:2110)



総事業費： 一 千円／期間：2022-2026
事業費：215,137 千円／①+②割合：63%
(事業費内訳／①一般財源：136,200千円, ②起債：0千円)

- 法定受託事務
- 自治事務（義務）
- 自治事務（任意）

DX・行革推進室
内線 550

【目的／期待する効果】

昨今の社会のデジタル化の進展に伴い、行政にもICT利活用の向上が求められています。令和3年度に策定した第四次鹿嶋市情報化計画に基づき、スマートシティをつくることを目標にICTを活用した行政デジタル・トランスフォーメーション(DX)を推進していきます。

計画の目指す姿

誰もが、どこでも、簡単に行政サービスを受けられます
今後の厳しい財政、縮小する職員数に対応できます
有効な行政データが提供され、どこでもデータを利用できます

【事業内容】

DXの推進

- ・DXツールの活用 (RPA・AI-OCR, 電子申請フォーム, 業務用チャット, 対話型AI, 音源文字起こし, ノーコードツール等)

業務システムの標準化

- ・地方公共団体情報システム（住民記録システムなど基幹業務系20システム）の標準化及びガバメントクラウドの運用開始

ICT基盤の運用管理

- ・OA機器, ネットワーク, 各種業務システムの効果的な運用管理

